

令和4年10月6日
富山地方気象台

「立山の初冠雪」に関するお知らせ

本日（10月6日）、立山の初冠雪を観測しました。

これは、平年（10月12日）より 6日早い、

昨年（10月21日）より15日早い観測になります。

初冠雪とは、「夏が終わった後、山麓の気象官署から見て、山頂付近が初めて積雪などで白く見えること」をいいます。富山地方気象台では「立山」を対象に初冠雪を観測していますが、山頂付近で初雪が降っても多くの場合は、山が雲に覆われて冠雪を確認できません。このため、立山の初冠雪の日と山頂付近の初雪の日は、必ずしも同じ日ではありません。

※ これまでの順位や各年の観測日は、富山地方気象台HPに掲載しています。

ホーム>富山県の観測・統計>富山県の統計値（平年値、極値、初終日等）
>富山地方気象台の観測値>霜・結氷・雪の観測・立山の初冠雪

https://www.data.jma.go.jp/toyama/kisyous_data/2_winter_stats2.html



本件の問い合わせ先
富山地方気象台 観測予報担当
電話：076-432-2311